

# 令和元年改正意匠法の施行後の建築物、内装の意匠の登録状況と、建築物、内装の意匠権の活用戦略について

日本橋知的財産総合事務所 代表弁理士 加島広基

## 1. はじめに

意匠権の保護の対象の拡充が行われた令和元年意匠法改正が2020年4月に施行されてから約1年11カ月が経過し、様々な建築物や内装の意匠が登録されました。例えば従来では住宅業界において他社のデザインを模倣するケースが数多く見られましたが、建築物や内装の意匠が登録可能となったことにより模倣行為に対する牽制効果が期待されています。一方、新たなデザインの建築物を設計・販売する際に、従来では必要のなかったクリアランス調査を業務として行わなければならないという問題も生じています。本稿では令和元年意匠法改正が施工されてから2021年末までの1年9カ月間の大手住宅メーカー、大手ゼネコン、大手デベロッパーの建築物、内装の意匠の登録状況を紹介するとともに、建築物、内装の意匠権の活用戦略を検討します。

## 2. 大手プレイヤーの登録状況について

まずは大手住宅メーカー、大手ゼネコン、大手デベロッパーの建築物、内装の意匠の登録状況を見ていきたいと思います。

以下で紹介する統計は、令和2年4月～令和3年12月に登録された建築物および内装の意匠の登録件数となります。建築物は、日本意匠分類L0-0、L2～3台(L3-7を除く)が付与された意匠登録出願を計上しています。ただし、主として物品を対象とする分類(L2-52台：ブロック、L3-2020：住宅衛生設備室等)が付与されたもの、又は意匠に係る物品の欄の記載に「組立」の語を含むものを除いています。また、「内装」は、日本意匠分類L3-7が付与された意匠登録出願を計上しています。

【表1】は、大手住宅メーカーの建築物、内装の意匠の登録状況になります。売上高が5000億円を超える上位6社では複数の建築物の意匠が登録されて

●表1 大手住宅メーカーの建築物、内装の意匠の登録状況

大手住宅メーカー	売上高(2019年度)	建築物、内装の登録状況	組立家屋の登録状況
ダイワハウス	4兆1,435億円	建築物10件	0件
積水ハウス	2兆1,603億円	建築物63件 内装9件	0件
セキスイハイム	1兆1,427億円	建築物6件	0件
住友林業	1兆3,089億円	建築物5件	0件
へーベルハウス	6,047億円	建築物20件 内装3件	0件
トヨタホーム	5,641億円	建築物3件	1件
一条工務店	4,392億円	建築物、内装の登録なし	0件
ミサワホーム	3,993億円	建築物15件 内装9件	0件
パナソニックホームズ	2,574億円	建築物、内装の登録なし	0件
三井ホーム	2,670億円	建築物、内装の登録なし	0件
タマホーム	1,868億円	建築物、内装の登録なし	0件